

すい臓がんは 早期発見が重要です

年間約4万人の方が亡くなっている「すい臓がん」は、初期症状が乏しく、早期の発見や診断が難しいことでも知られています。

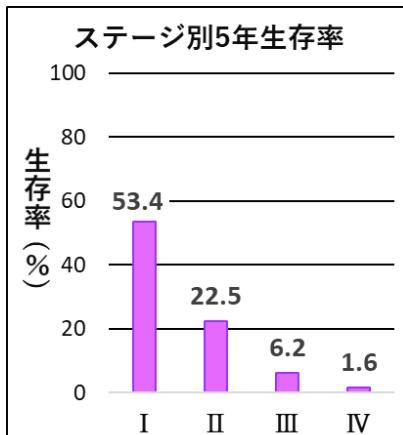
早期発見のためには自主的な検査習慣が大切です。

簡単な採血検査で 早期発見に繋げよう

すい臓がんは、小さい内は症状が出にくく、早期発見が難しいため、治療困難ながんのひとつ。そのため、がん死亡率が男性で4位、女性で3位となっています。(※1)

50歳頃から徐々に増え始め、高齢になるほど罹患率が高くなりますが、早期ステージで発見するほど、5年生存率(※2)が高くなります。

部位別がん死亡数		
	男性	女性
1位	肺	大腸
2位	大腸	肺
3位	胃	すい臓
4位	すい臓	乳房
5位	肝臓	胃



※1 国立がん研究センターがん情報サービス人口動態がん死亡データ(2023年)

※2 国立がん研究センターがん情報サービス院内がん登録2014-2015年5年生存率集計

危険因子をチェック！

下記に当てはまる人に特にオススメします

- すい臓がんにかかった血縁者がいる
- 糖尿病と診断された・増悪した人
- 慢性すい炎と診断された人
- 脾のう胞がある人
- 大量飲酒習慣のある人
- 喫煙習慣のある人
- BMI30以上の肥満、または過去に肥満であった人

すい臓がんに関する検査

CA19-9

税込2,200円

APOA2 アイソフォーム

税込4,400円

プロキースイ臓がん リスク検査

税込18,700円

一緒に検査をすることで、より検査精度が高くなります

2項目セット 税込5,500円

CA19-9

APOA2

3項目セット 税込22,000円

CA19-9

APOA2

プロキ-

※これらの検査だけですい臓がんの診断はできません。異常がない場合でもすい臓がんを否定するものではありません。また、異常が認められた場合は、必ず医療機関を受診し、精密検査を受けてください。